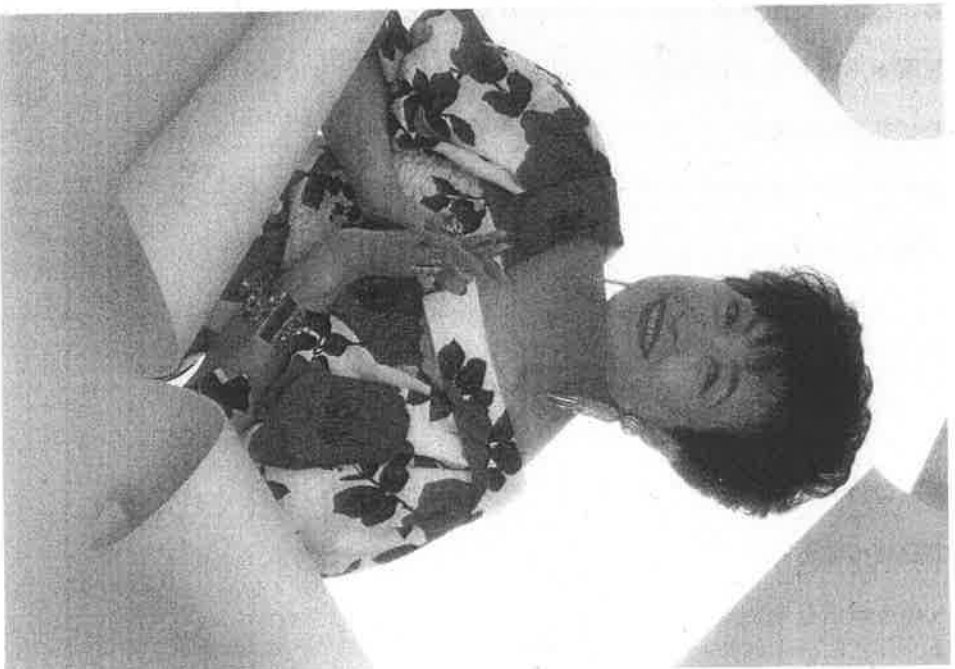


大庭 照子



概要

氏 名 大庭照子（おおば てるこ）

職 業 声楽家 童謡歌手

日本国際童謡館名誉館長

住 所 阿蘇郡久木野村久石3516

主な活動地 熊本県及び国内外

（地域文化活動部門）

大庭照子氏は、昭和四十六年から三十年間にわたり、全国の延べ二千

校以上の小中学校等で「大庭照子コンサート」を開催する一方、音楽に
関する数多くの講演を行い、音楽を通して青少年の育成に取り組みでい

る。

同氏は昭和五十年に大庭音楽事務所を設立し、イギリス、フランス、
イタリアなどヨーロッパの国々をはじめ、世界各地からクラシックやポ
ピュラー音楽などの一流音楽家を招聘し、本物の音楽に触れる機会を県
内外の多くの人々に提供している。また、自らも世界各地で演奏旅行を
行うなど、音楽を通じた国際交流に貢献している。

昭和五十一年からは、県教育委員会が主催して小中学校等で開催する
スクールコンサートに協力。特に、昭和六十二年からは特殊教育諸学校
での開催が増えており、コンサートを通じて障害を持つ児童・生徒に勇
気と希望を与えている。

平成元年から毎年、グリーンピア南阿蘇アスペクタにおいて、「童謡
・合唱ピクニック」を開催し、平成四年には、初めて熊本で「全国童謡
・唱歌サミット」を開催した。

平成六年には、阿蘇郡久木野村に「日本国際童謡館」を設立し、館長
として童謡の普及と青少年の情操教育に情熱を注ぎ、更に平成七年から
は平成の赤い鳥運動「赤い鳥フェスタ」を開始し、全国レベルでの童謡
の普及発展に貢献している。

また、後進の指導や後継者の育成にも貢献しており、今後ますますの
活躍が期待されている。

これまでの活動歴

昭和四十二年	日本シャンソンコンクール入賞
昭和四十五年	NHKみんなのうたで「小さな木の実」等を歌う
昭和四十六年	この年から「大庭照子コンサート」や講演会を全国の 小中学校等で開催
昭和四十八年	この年から十年間、日本青年会議所主催「青年の船」 に音楽教師として乗船
昭和五十年	大庭音楽事務所を設立、国内の音楽イベントの企画 制作に加え、世界各地からクラシックやポピュラー 音楽の演奏家を招聘
昭和五十三年	この年からシャンソンの祭典「パリ祭」を主催
平成元年	グリーンピア南阿蘇アスペクタにおいて「童謡・合 唱ピクニック」を開始
平成四年	民間団体として初めて「全国童謡・唱歌サミット」 を開催
平成六年	阿蘇郡久木野村に「日本国際童謡館」を設立し、館 長を務める
平成七年	平成の赤い鳥運動「赤い鳥フェスタ」を開始
平成十一年	「日本国際童謡館」がNPO特定非営利活動法人の認 証を受ける